

「レファレンス・サービス」について

としょかんの仕事のひとつに「レファレンス・サービス」があります。

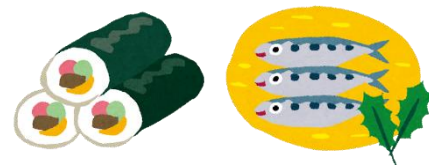
「レファレンス・サービス」とは、みなさんの調べもののお手伝いをすることです。

たとえば、「犬のかいかたについて知りたい」「海で見つけた貝の名前が知りたい」「AIってなんのこと？」など、「知りたい！調べたい！でも、どの本にのっているかわからない...」といったときには、ぜひ、がっこうししょ(ゆみこ先生)に聞いてください。

あなたが知りたいことがのっている本をさがすお手伝いをします。

おらせ

令和4年度の本のかしだしは、3月3日(金)までです。3月6日(月)からは、返却(本を返す)期間になります。返し忘れがないようにしてくださいね。



おねがい

えほんバッグはありますか？手さげのひもは切れていませんか？

白保小学校のみんなの本がなくなったり、いたんだりしないよう、えほんバッグの確認をおねがいします。がっこうとしょかんに来るときはかならずえほんバッグを持ってきてくださいね。

いろいろあるよ！「おに」が出てくるおはなし

2月3日は節分です。節分とは、「季節の分かれ目」という意味です。鬼とは、冬の寒さや、病気など、人にわざわざいをもたらし悪いものすべてをあらわすとされますが、その一方で神さまが姿をかえてあらわれたもの、祖先の霊という考えもあります。

出典：『「和」の行事えほん②秋と冬の巻』高野紀子/作 あすなろ書房

本のなまえ	本を書いた人	出版社
泣いた赤おに	浜田 広介	あすなろ書房
おにはそと！ふくはうち！	いもと ようこ	金の星社
おにのよめさん	きし なみ	偕成社
だいくとおにろく	赤羽 末吉	福音館書店
だごだごころころ	石黒 渥子	福音館書店
まゆとおに	富安 陽子	福音館書店
ぼうしをかぶったオニの子	川崎 洋	あかね書房
おにたのぼうし	あまん きみこ	ポプラ社
絶望鬼ごっこ 開かれし鬼の門	針 とら	集英社
鬼滅の刃ノベライズ ～きょうだいの絆と鬼殺隊編～	吾峠 呼世晴/原作	集英社

2月の目標「じっくり最後まで読み通そう」

がっこうとしょうかん きょうどしりょう
学校図書館に郷土資料コーナーがあるのを知っていますか？「郷土の本(郷土資料)」とは、いしがきし やえやまちほう おきなわけん ちいき かん ほん しりょう
石垣市や八重山地方、沖縄県など、地域に関する本(資料)のことです。れきし ようかい
歴史、妖怪、わらべうた、いきもの、しょうせつ えほん かしだし
小説、絵本などなど。貸出できますので、ぜひ読んでみてください。

本のなまえ	本を書いた人	出版社
琉球という国があった	上里 隆史	福音館書店
絵が語る八重山の戦争	潮平 正道	南山舎
琉球戦国列伝 駆け抜けろ！古琉球の群星たち！	上里 隆史	ボーダーインク
おきなわ妖怪さんぽ マジムン・幽霊は、君のすぐそばにいた！？	小原猛と琉球怪団	ボーダーインク
八重山探検レポート集 ～郷土学習の手引き～	八重山探検隊	石垣市立図書館
やいまぬわらべうた	わらべうた編集委員会	くにぶん木の会
名蔵アンパルガイドブック	名蔵アンパルガイドブック制作委員会	石垣市市民保健部環境課
四季の星空ガイド 沖縄の美ら星	宮地 竹史	琉球プロジェクト
マングローブの木の下で	横塚 眞己人	小学館
サンゴと生きる	中村 征夫	大空出版
日本最大級の蝶 オオゴマダラ 沖縄の美しい蝶	安田 淳夫	フォートプラザ
石垣島の野鳥図鑑	小林 雅裕	メイツ出版
カンムリワシ 守るべきもの、石垣島の白い天使	福田 啓人	雷鳥社
アカショウビン 琉球の紅	福田 啓人	雷鳥社
どこにいるのイリオモテヤマネコ	横塚 眞己人	小学館クリエイティブ
島の木の図鑑	上原 千香子	KATARIGI
沖縄さかな図鑑	下瀬 環	沖縄タイムス社
石垣島の星のある風景 STRAY HEAVENS ISLAND	AmanokawaJiro	WIZ
白保 SHIRAHU	中村 征夫	情報センター出版局
島の手仕事 - 八重山染織紀行 -	安本 千夏	南山舎
空をこえて七星のかなた	加納 朋子	集英社
ヨーンの道	下嶋 哲朗	理論社
あだんのぼうけん	ほんま わか	KURONEKOBOKS
あんばんぬゆんた 復刻版	代田 昇	我が一やいまの自然環境を考える会
星砂の話	内盛 スミ	ひつじ書房

